

# ● SNSトラブルゼロ協働宣言！ ●

## みんなで SNS府中ルールを 守ろうこま！



府中市マスコットキャラクター  
**ふちゅこま**

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)はとても利便性が高く、私たちの生活に密着しています。

一方で全国的に、「ネットいじめ(悪口・悪評拡散)」、「ネット依存(健康被害・学習への支障)」、「個人情報漏えい」、「架空請求・ワンクリック詐欺」、「なりすまし」、「不正アクセス」、「性犯罪」などの子供たちの被害が後を絶ちません。特に「ネットいじめ」、「ネット依存に起因した睡眠不足や体調不良(昼夜逆転し不登校になるケース等)、学力低下」、「友達の画像をネットにアップするなどの個人情報漏えい」については、府中市内のどの公立小・中学校にも起きている身近なトラブルです。

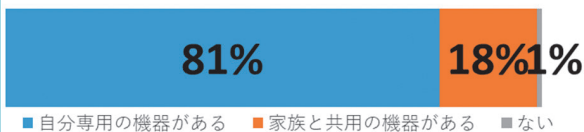
これらのトラブルは、パソコンやスマートフォンを使う限り決して他人事ではなく、子供たちには、情報モラルを身に付けることやSNSの危険性を理解させることが必要です。府中市では、子供たちのSNS利用に関する実態把握のために、府中市立中学校(全11校)を対象にして、平成27年度からアンケート調査を実施しています。令和2年12月の調査では、全中学生(5,367人から回答)及びその保護者(2,709人から回答)を対象に行いました。その調査結果から、SNSに関する府中市の中学生の実態と課題についてまとめました。

**府中市教育委員会**

**府中市立小中学校PTA連合会**

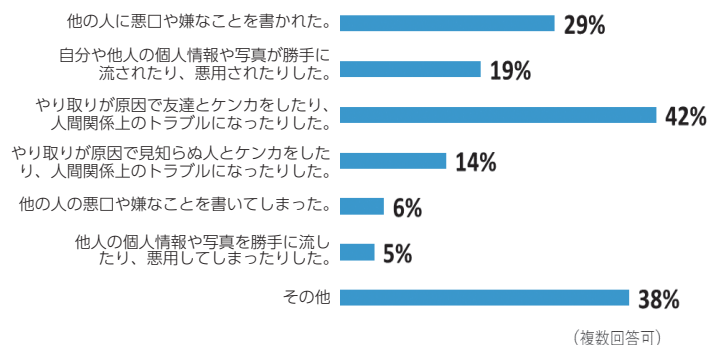
# インターネット上の課題と府中市中生の実態①

## 1. インターネットに接続可能な機器の所有



81%の生徒が、自分専用の機器でインターネットに接続可能と答えています。また、18%の生徒は、家族と共用の機器でインターネットに接続可能であり、インターネットに接続可能な機器がない生徒は1%です。接続に使用する機器（複数回答可）については、スマートフォン（81%）が最も多いですが、それ以外にも、パソコン（50%）、タブレット端末（46%）、携帯ゲーム機・音楽プレーヤー（44%）となっており、生徒は様々な機器でインターネットに接続していることが分かります。

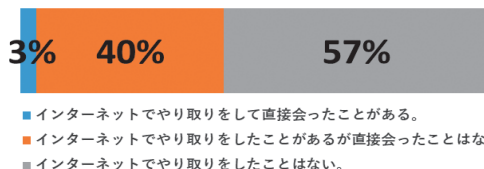
## 2.(2) インターネット利用に関わるトラブルの内容



## 2.(1) インターネット利用に関わるトラブル



## 2.(3) インターネットを利用して「知らない人」とやり取りしたことがあるか

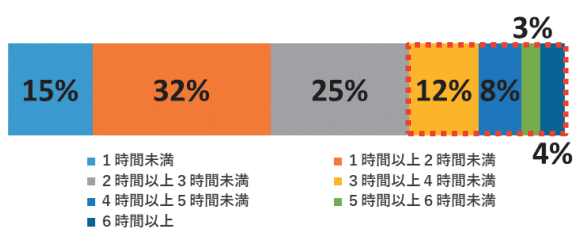


トラブルがあったと回答している生徒は6%で、前回の調査より減少していますが、人数にすると市内で300人を超え、少ないと言えない状況があります。トラブルの内容については、「人間関係上のトラブル」が最も多く、悪口などの書き込みや個人情報の流出、写真が悪用されるなどの被害も多くあるようです。インターネット上に公開された情報は簡単にダウンロードでき、また、容易に加工することができます。一度流出した個人情報（氏名、学校名、顔写真など）は、元となるデータを削除したからといって、インターネット上で全てが消えるわけではありません。安易に公開することで、取り返しがつかない事態になることもあります。

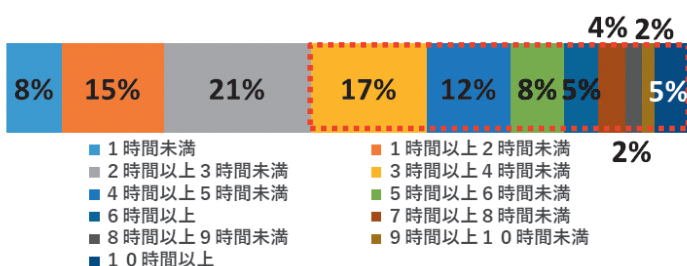
また、40%の生徒がインターネットを利用して「知らない人」とやり取りしたことがあると回答しています。そして、3%の生徒は、「直接会ったことがある。」と回答しています。「知らない人」の中には、悪意をもって近づいてくる人がいるかもしれません。その結果、様々な事件や犯罪に巻き込まれる恐れがあります。

保護者は、このような実態をよく知った上で、子供にインターネット利用の危険性について知らせていく必要があります。

## 3.(1) 平日1日当たりの使用時間



## 3.(2) 休日1日当たりの使用時間



平日1日当たりの使用時間が3時間以上の生徒は27%（保護者の認識は16%）、休日1日当たりの使用時間の合計が3時間以上の生徒は55%（保護者の認識は41%）います。また、休日1日当たりの使用時間が6時間以上の生徒は約20%います。平日、休日ともに保護者の認識が10%以上低く、子供の使用状況を「分からない」と回答する保護者も1%程度います。全国学力・学習状況調査の結果からは、「スマートフォン等を長時間使用している生徒は正答率が低い」という学習や学力への影響が指摘されています。保護者が、子供のスマートフォン等の使用状況について正しく把握・管理し、使い過ぎについて指導することが大切です。



仲の良い友達同士のLINEのグループで、誰かが一人の子の悪口を書き込んだら、それがどんどん拡散して、いじめの状態になってしまいました。SNSに人の悪口や陰口を書くのは絶対にいけないと思います。（生徒の声）

# インターネット上の課題と府中市中生の実態②

## 4. (1) 家庭でのルール



■決めている ■決めていない

## 4. (2) 友人間でのルール



■作っている ■作っていない

71%の生徒が「家庭でのルール」を「決めている」と回答し、そのうちの半数以上が利用時間や利用場面についてのルールを決めています。一方で、友人間で自主的にルールを作っている生徒は26%で、74%の生徒は友人間にルールがありません。「家庭でのルール」を決めておくことで、例えば友人との深夜のSNS等による連絡を断る理由になり、「連絡したのに無視された。」などの友人間のトラブルを防ぐことにもつながります。子供をトラブルから守るために、家庭・友人間でのルールをしっかりと決めておく必要があります。

## 5. フィルタリングの設定



■①設定している ■②設定していない ■③分からない

66%の保護者がフィルタリングを設定しています。フィルタリングを「設定していない」「分からない」という回答は34%です。「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」が、平成30年2月1日付で改正され、18歳未満の青少年がスマートフォンや携帯電話の契約・機種変更をする際に、店頭などでフィルタリングの設定が義務化されています。契約時にフィルタリング設定されたことを忘れている場合もあるかもしれませんが、フィルタリングが設定されているか、御確認をお願いします。

今回のアンケート結果からも、情報モラルを守って適正にインターネットを利用させることは、子供の健全な育成のために大切なことです。



※令和2年12月に実施したアンケート調査を基にグラフを作成しています。  
※グラフの数値は四捨五入しているため、割合の合計が100%にならない場合があります。

## ★もしも、困ったことが起こったら...

- ・学校へ御相談ください。
- ・保護者の方々の御判断で府中警察署へ御相談ください。
- ・東京都の「こどものネット・ケータイのトラブル相談！こたエール」の電話相談(0570-783-184)やメール相談(インターネット相談)も利用できます。その他、東京都教育相談センターの「いじめ相談ホットライン」(0120-53-8288)、「教育相談センター電話相談」(03-3360-8008)も相談を受け付けています。
- ・法務省の「子どもの人権110番」(0120-007-110)や「法務省インターネット人権相談受付窓口」へアクセスして相談することもできます。



ためらわずに、すぐに、関係機関に連絡することが大切です。



\* QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

# SNS 東京ルール

- ① スマホやゲームの一日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。
- ② 必ずフィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。
- ③ 送信前には、誰が見るか、見た人がどのような気持ちになるか考えて読み返そう。
- ④ 個人情報を教えたり、知らない人と会ったり、自画撮り画像を送ったりしない。
- ⑤ 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり、拡散させたりしない。

# SNS 府中ルール

- ① 1日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。  
(不適切な時間帯の使用や使いすぎに注意、ネット依存の防止)
- ② 全ての人の画像や動画、個人情報をネットに載せないようにしよう。  
(一度載せたら消せません)
- ③ 3つのフィルタリングをつけて利用しよう。  
(スマートフォン回線・家庭内無線LAN回線・アプリダウンロード制限)
- ④ SNS等を通じて知らない人と会うことはやめよう。  
(犯罪に巻きこまれる恐れがあります)
- ⑤ 誰も傷付かない内容でやりとりしよう。  
(やりとりの相手、第三者に対する誹謗中傷は絶対にやめよう)
- ⑥ 互いの学習や健康のため、ルールをつくろう。  
(終了時刻、終わり方、定期考査前の自粛など)



これらを参考に、我が家でも  SNSルールを作りましょう！

## 我が家のSNSルール

- **利用時間** 1日の利用時刻、合計時間を決めましょう。
  - 平日 時から 時まで ( 1日 時間 )
  - 休日 時から 時まで ( 1日 時間 )
- **利用のルール** 利用すべきでない場面、ふさわしくない場面を決めましょう。
  - 
  -
- **場所のルール** 自室では利用しないなど、利用場所や置き場所などを決めましょう。
  - 
  -
- **目的のルール** 相手の制限なし、目的の制限なしということは避けましょう。
  - 
  -
- **ゲームやアプリのルール** 無料であっても、保護者の許可制にしましょう。
  - 
  -
- **友達やグループで通信するときのルール** 終わり方、通信時間、書き込み内容、定期考査前の使い方などについてのルールを決めましょう。
  - 
  -